

七校便り

宮城県白石高等学校七ヶ宿校
No. 58
平成26年 8月 1日

インターンシップ

7月23日(水)から25日(金)までの3日間、地元七ヶ宿町内をはじめ白石市内や仙台市内の20事業所にご協力をいただき、最大の進路行事であるインターンシップに、七校の生徒全員が取り組みました。



1年 福田 弘実(いこいの里)

最初の一日目は、皆さんにあいさつをして自己紹介をしました。その後にミーティングをして、仕事にかかりましたが、何をしたらいいかわかりませんでした。そんな時、施設の方に優しく教えて頂いたので、気持ちが軽くなりました。

施設を利用するおじいさんやおばあさんにお茶を出したり、お話をしたりしました。立っている時間が長く感じました。二日目以降には、「大変だね」と言ってくれる利用者の方もいました。とてもうれしい気持ちになった瞬間でした。

三日間と短い期間ではありましたが、最後まで気を抜かずに最後まで実習をすることができました。

いこいの里のスタッフの皆さん、施設を利用して出会えたおじいさんやおばあさんありがとうございました。この体験を今後の学校生活に活かせるように頑張ります。



2年 高野 千捺(白石クリーニング)

午前にはハンガーに服を掛けたり、おしぼりを畳む機械に入れ、それを詰める作業をしました。午後はバスローブ、枕カバー、ジャージなどを畳む作業をしました。その場所が機械などの熱気でとても暑くて大変でした。三日間とも同じ作業でしたが、立ち仕事だったので正直大変でした。でも三日間やり遂げた充実感がありました。

今回の実習であいさつや返事ももう少しはっきりすると良いとアドバイスを頂いたので、これからはちゃんとできるようにしていきたいと思います。



3年 小野 知美(はたけなか製麺)

一日目は少し緊張しながらあいさつをしました。ラジオ体操から始まり、一日の仕事内容を聞きました。

最初に箱作りを教えて頂きました。この三日

間主に箱作りをしました。はじめは慣れない作業で完成させるまで時間がかかったのですが、慣れてくるうちに100箱を2時間位でできるようになりました。

その他に箱詰めなど温麺の工程を見せてもらいました。

色々と迷惑をかけたかと思います。でも自分から進んで仕事のできたので良かったです。この実習で私は製造業が向いているのかなと思いました。

これからの就職活動に活かせるように頑張りたいと思います。

運動会でクラス団結

7月18日（金）に七校恒例の大運動会を開催しました。当日は、前日までの雨でグラウンド状態が悪く、体育館での開催となりました。

10種目の競技にクラス対抗戦をおこない、3年生が見事総合優勝を勝ち取りました。



高校最後の夏 貫禄を見せつけた3年生



競技「竹取物語」迫力がありました！



競技「長縄跳び」凄い！ジャンプカ！！



競技「ムカデ競走」接戦 1年生リード！



競技「綱引き」2年生頑張れ！

《余白》副校長

先日、七校生が町内の高齢者の方に手紙を出したところ、生徒宛てに返信を頂きました。

生徒達は大喜びで何度も読み返していました。「お会いしてみたい。」「とてもうれしい気持ちになれた。」と、今後は手紙を介して交流ができればと考えています。

今後とも七校へのご支援をお願い申し上げます。